**別添資料２**

|  |
| --- |
| 気高地域振興会議資料 |
| 平成29年5月22日 |

**都市再生整備計画事業【気高地区】について**

地域生活拠点（地域の日常生活を支える拠点）の再生を図るため、気高地区では「まちの玄関口である浜村駅の利便性の向上と安心安全なまちづくりの推進、交流人口の拡大を通して、民謡「貝がら節」をはじめとする歴史、文化や自然を受け継ぎ、地域の宝である浜村温泉を活かした誰もが住みたくなるまち」を目指し、都市再生整備計画事業を実施しています。

**１．これまでの経過**

**〇気高地区地域生活拠点再生整備検討委員会　5回開催 平成26年10月～27年2月**

**〇委員会でとりまとめた整備計画を市長へ提案　　　　　平成27年3月13日**

**〇関係機関と調整　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成27年度**

**〇整備計画を策定し、国土交通省へ届出・新規採択　　　平成28年3月**

**○浜村駅前広場整備事業に係る測量設計　　　平成28年８月10日～29年３月24日**

**〇浜村駅前広場整備事業計画案の説明会　　　平成29年２月14日・24日**

**２．事業期間**

　**平成28年度～平成32年度（5年間）**

**３．主な事業概要**

**（1） 浜村駅前整備**

**駅前広場、駅トイレ、駅周辺の再整備、交通結節点としての機能改善を図る**

**（2） 浜村観光道路街路灯の整備**

**県道鹿野気高線（南北線／通称：浜村観光道路）の街路灯更新の補助を行う**

**(3） 温泉街の道路景観整備**

**市道日光浜村線((浜村駅前～温泉館前)の道路の修景・観光案内版など景観を整備する。**

**(4)　気高健康推進計画の策定、周遊マップの作成**

**温泉など地域資源を活かした健康推進計画の策定、気高らしさのあるまち歩きマップを作成する**

　**４．平成29年度の実施事業計画**

　　**(1) 浜村駅前広場整備工事　　　　平成29年8月～12月頃工事予定**

**駅前広場にアーケード設置、バス乗降場所の整備等**

**(2)　浜村駅南側停車場整備事業　 平成29年6月～8月頃測量設計予定**

**送迎用車両の停車場を整備**

**(3)　浜村観光道路街路灯整備事業　観光道路街路灯組合へ補助**

**街路灯60基をLED化　（組合負担　1/3）**

**（参考）**

**※気高地区地域生活拠点再生整備検討委員会委員　（敬称略：平成27年3月時点）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　　名 | 備　　　考 |  | 氏　　名 | 備　　考 |
| １ | 福山　敬 | 鳥取大学　教授 | ８ | 鈴木みどり | 地元区長（新泉集落） |
| ２ | 横田　昭男 | 気高地域審議会会長 | ９ | 荒尾　純子 | ことるり舎 |
| ３ | 田中　敦志 | 気高地域審議会 | 10 | 池原　隆秋 | 観光協会長 |
| ４ | 池長　綾子 | 気高地域審議会 | 11 | 鈴木　　敏 | 気高町総合支所 支所長 |
| ５ | 吉田　和行 | 宝木地区公民館長 | 12 | 山本　正信 | 〃　　　 産業建設課長 |
| ６ | 松本　弥生 | きらり☆浜村まちづくり協議会　副会長 | 13 | 久野　壯 | 市役所新市域振興監 |
| ７ | 宇津原 辰一 | 商工会青年部 |

　**【用語解説】**

**※都市再生整備計画事業**

「都市再生整備計画事業」は、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図るための制度です。

鳥取市では、各総合支所が所在する地区等を地域生活拠点（地域の日常生活を支える拠点）として位置付け、鳥取市の進める「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を実現するために、中心市街地の再生と併せて、地域生活拠点の再生が重要と考えています。

この地域生活拠点の整備を行うため、地区（町）ごとに都市再生整備計画事業を実施しています。気高地区は、用瀬地区（平成22年度～26年度）、青谷地区（平成26年度～30年度）に次いで３地区目の実施となります。

**※多極ネットワーク型コンパクトシティ**

鳥取市では、市民サービスの拠点として、中心市街地を「中心拠点」、各総合支所周辺等を「地域生活拠点」と定め、各拠点や「その他の集落地」を利便性の高い公共交通ネットワークでつなぐ「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を目指しています。